



ICTを用いた同時双方向型の遠隔授業 － LMS の効果的な利活用方法 －

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの大学では遠隔授業（オンライン授業）が急速に普及しました。それに伴って、学習管理システム（Learning Management System：LMS）の利活用も再検討されています。

本研修会では、同時双方向型の授業をはじめ、対面とオンラインを組み合わせたハイフレックス授業や通常の対面授業における、主に Moodle の利活用方法を紹介します。また、実際のオンライン授業での LMS の活用事例を報告します。さらに、ディスカッションを通じて、LMS を活用している教員のノウハウの共有や、これから LMS を活用してみたい教員のアイデアを交換し、LMS 利活用を推進することを目的とします。

日時

2022年 9月 14日 **水** 14:00-16:00

対象

おおいた地域連携プラットフォームの
構成機関所属の方

オンライン
開催

事前お申し込み【必須】

9月12日(月)12:59までに、以下ウェブページの「お申し込みフォーム」から、事前のお申し込みをお願いします。申込者には、前日までに Zoom ミーティング接続先をメールでお知らせします。

www.he.oita-u.ac.jp/202209fdsd/



プログラム

- 14:00 ○ 開会の挨拶 西村 謙司（日本文理大学）
- 14:05 ○ 各種授業形態における LMS の利活用方法
鈴木 雄清（大分大学）
- 14:35 ○ 授業での LMS 活用例報告
瀧上 千香子・坪倉 篤志（日本文理大学）
日本文理大学令和4年度教育・研究改革推進事業「クラウド利用型 LMS 利活用における全学展開へ向けた試行」プロジェクト参加者
- 15:15 ○ ディスカッション
- 15:55 ○ 閉会の挨拶 牧野 治敏（大分大学）
- 16:00

主催

おおいた地域連携
プラットフォーム



日本文理大学

構成大学等

大分県立看護科学大学、大分県立芸術文化短期大学、大分工業高等専門学校、大分短期大学、大分大学、日本文理大学、東九州短期大学、別府大学、別府大学短期大学部、別府溝部学園短期大学、立命館アジア太平洋大学、放送大学大分学習センター

事務局
お問い合わせ先

日本文理大学 教育推進担当
097-524-2654 teaching@nbu.ac.jp